

タイ王国

(Kingdom of Thailand)

I 概要

1. 人口	6,593 万人 (2010 年, タイ国勢調査)	5. 1 人当たり国内総生産 (GDP)	5,878 ドル (2015 年, NESDB)
2. 面積	51.4 万平方キロメートル(日本の約 1.4 倍)	6. 首都	バンコク
3. 政治体制	立憲君主制	7. 通貨単位	バーツ
4. 言語	タイ語		

《出典》外務省ウェブサイト (<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/thailand/data.html>) (更新日: 2016 年 8 月 26 日)。

II 教育の普及状況

教育段階	年	在籍率	性別	
			男	女
就学前教育	2013 年	117%	117%	116%
初等教育	〃	98%	99%	97%
中等教育	〃	86%	83%	89%
高等教育	〃	51%	44%	59%

(通常の年齢よりも早い又は遅い入学や留年等を理由とする該当年齢以外の在籍者を含む)

III 教育行政制度

中央には教育省が置かれ、初等中等教育や高等教育など、教育全般に関する政策立案や基準の制定、監督を行っている。また、内務省は、首都バンコク市の初等教育を監督している。

地方には、地方教育区事務所が置かれている。全国は 185 の地方教育区に分けられており、それぞれに地方教育区事務所が設置され、当該地域の初等中等学校の指導・監督を行っている。また、ごく少数ではあるが、地方自治体が初等中等学校を指導・監督している地方もある。

IV 学校体系

(学年暦：5月～翌年2月)

1. 就学前教育

就学前教育は、3～5歳児を対象に、幼稚園、初等学校付設就学前学級、保育学校などで行われる。

2. 義務教育

義務教育は、6～15歳の9年である。

3. 初等教育

初等教育は、6歳入学で6年間、初等学校で行われる。初等学校の修了者には、初等教育修了証が付与される。

4. 中等教育

前期中等教育は、3年間、前期中等学校で行われる。前期中等学校の修了者には、前期中等教育修了証が付与される。

後期中等教育は、3年間、普通教育を行う後期中等学校又は職業教育を行う後期中等職業学校で行われる。後期中等学校の修了者には、中等教育修了証が付与される。また、後期中等職業学校の修了者には、職業教育修了証が付与される。

5. 高等教育

高等教育は、大学とカレッジなどで行われる。入学資格は、中等教育修了証や職業教育修了証の取得者に認められ、入学に際しては選抜が行われる。

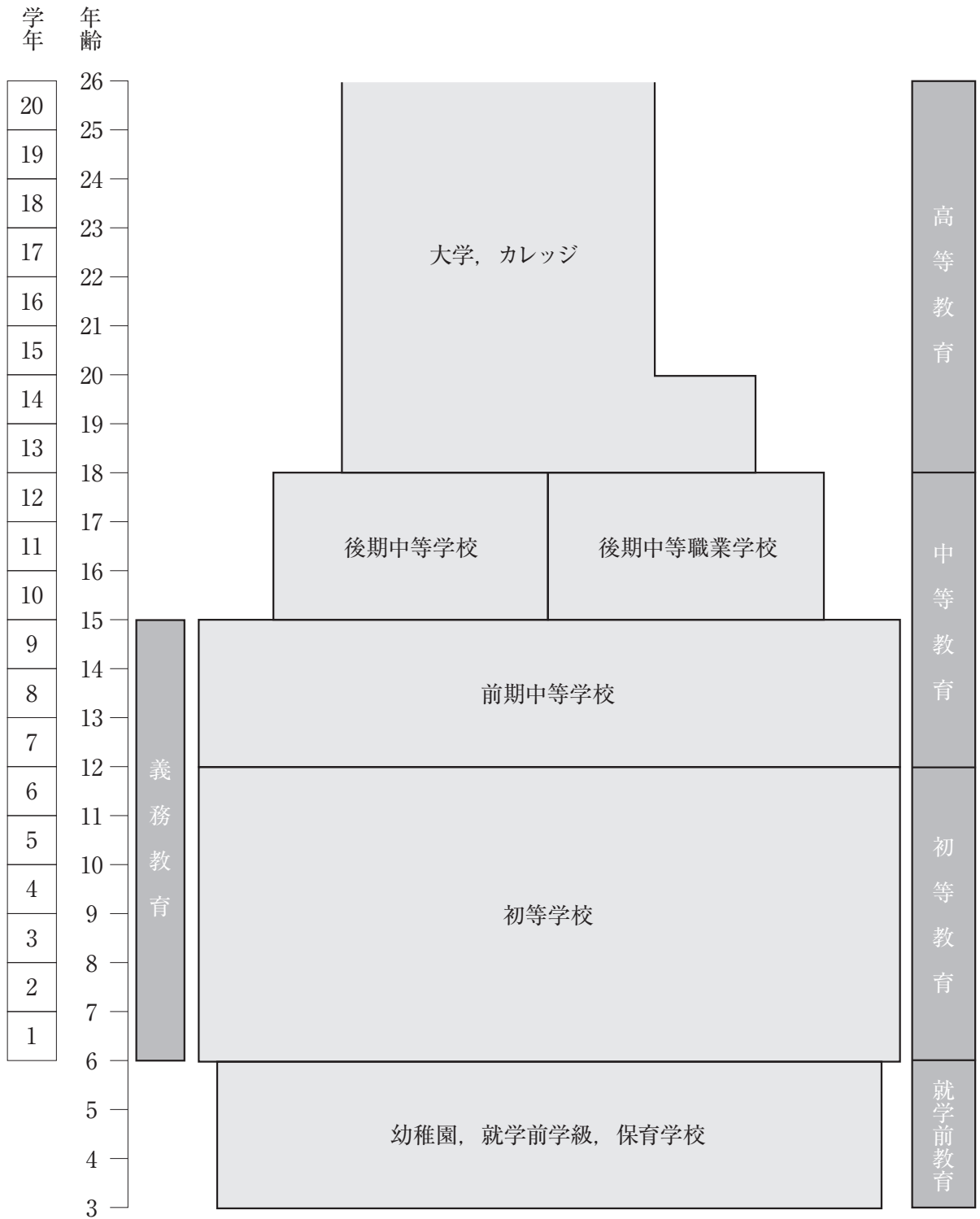
大学やカレッジには、2～3年の準学士課程、分野により4～6年の学士課程が置かれ、修了者にはそれぞれ準学士、学士の学位が授与される。また、学士取得者を対象に2年の修士課程、修士取得者を対象に2～5年の博士課程が置かれており、修了者にはそれぞれ修士、博士の学位が授与される。そのほか、学士取得者を対象とする1年の課程が置かれており、修了者には学卒ディプロマが付与される。

職業教育分野では、カレッジや職業教育機関に、職業教育修了証取得者を対象とする2年の課程が置かれており、修了者には技術教育ディプロマや職業教育ディプロマが付与される。さらに、これらのディプロマ取得者を対象とする2年課程を修了すると、上級技術教育ディプロマが付与される。

《参考資料》

- UNESCO, World Data on Education, 7th edition, 2010/11.
- UNESCO ISCED Mappings, 2011.
- Australian Government, Country Education Profiles (<https://internationaleducation.gov.au/CEP/Asia-Pacific/Thailand/Pages/default.aspx>) (2016年7月6日閲覧).
- 星井直子「タイの分権化政策における自治体への学校の移譲－政策の縮小化と学校改善への影響」『年報タイ研究』第9巻, 2009年, pp.1-18.

V 学校系統図



VI 取得可能な資格・学位

